

令和5年度主要事業進行管理 進行状況報告(第1回)について

番号	事業名	所 管
1	文京区 DX 推進プロジェクト	企画政策部
2	文の京伝統工芸プロデュース事業	区民部
3	おくやみコーナーの開設とハンドブックの作成	区民部
4	全国藩校サミット文京大会記念事業	アカデミー推進部
5	未来への祭スタート!「まつりの街、文京」プロジェクト	アカデミー推進部
6	Bunkyo Sports Park	アカデミー推進部
7	ハート型ガードパイプの整備 ～隠れハートをさがせ!～	アカデミー推進部 土木部
8	女性のほほえみ支援ネットワーク事業	福祉部
9	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	福祉部
10	子どもの保育環境向上事業	子ども家庭部
11	ICT を活用した自殺対策事業	保健衛生部
12	公園再整備事業	土木部
13	文京区脱炭素プラットフォーム事業	資源環境部
14	フードシェアリングサービスの提供	資源環境部
15	誠之小学校改築	教育推進部
16	明化小学校等改築	教育推進部
17	柳町小学校等改築	教育推進部
18	小日向台町小学校等改築	教育推進部
19	学びの居場所架け橋計画	教育推進部

指定番号 事業名	1	文京区DX推進プロジェクト
事業概要	デジタル技術の活用による行政サービスの向上や業務改善を進め、新たな行政サービスを創出するため、行政手続きのオンライン化、業務改革（BPR）の取組、働き方の改革及びDX人材の育成の4つの取組を中心に様々な事業を実施します。	
予算額(千円)	93,454千円	
年度末の目標	<ul style="list-style-type: none"> 行政サービスの電子化を進め、住民の利便性を向上します。 既存業務の効率化を図り、職員を行政サービスの更なる向上に振り向けます。 自治体DXを推進するための体制や人材を育成します。 	
月	執行計画	実績・課題等
4	【行政手続きのオンライン化】 ・電子申請システムの拡充 ・一時保育所（キッズルーム茗荷谷）のキャッシュレス決済導入 【DX人材の育成】 ・DX推進サポーター制度の創設 ・民間ICT企業への職員派遣研修開始	【行政手続きのオンライン化】 ・電子申請手続きが簡易に作成できる新たなオンライン申請フォーム作成システムを導入しました。また、スポーツイベントの参加費等について、オンライン決済の実施し、区民サービスの向上を図りました。 ・4月1日（土）よりキッズルーム茗荷谷で、5月8日（月）よりキッズルームかごまちで、それぞれキャッシュレス決済を開始し、全ての一時保育所（4か所）でキャッシュレス決済を導入しました。
5	【行政手続きのオンライン化】 ・一時保育所（キッズルームかごまち）のキャッシュレス決済導入 【働き方改革】 ・オンライン会議用モニターの設置	【業務改革（BPR）の取組】 ・（仮称）文京区児童相談所との業務連携に向け、オンライン会議システム及びセキュアなネットワーク環境でのタブレット端末の活用の試行事業を開始しました。 ・必要機材の調達及びネットワーク環境の構築を行い、9月より、タブレット端末を活用した介護認定調査票作成と一部認定調査を開始しました。
6		【働き方改革】 ・オンライン会議用モニター等を33か所に設置し、オンライン会議及びペーパーレス会議を実施する環境を整備しました。
7	【業務改革（BPR）の取組】 ・（仮称）文京区児童相談所の業務開始連携に向けたデジタル環境整備の試行事業を開始 【DX人材の育成】 ・民間ICT企業職員派遣研修連絡会の開催	【DX人材の育成】 ・DX人材を育成するため、新たにDX推進サポーター制度を創設し、44名の職員をDX推進サポーターに任命しました。 ・4月より、民間ICT企業へ職員の派遣研修を開始するとともに、民間ICT企業の社員を行政実務研修員として受け入れを行いました。また、研修派遣先の企業と連絡会を開催し、研修生の活動報告や成果等について情報交換を行いました。
8	【DX人材の育成】 ・DX推進サポーター連絡会の開催	
9	【業務改革（BPR）の取組】 ・育成室運営管理システムの導入 ・タブレット端末を活用した介護認定調査票作成と一部認定調査開始 【DX人材の育成】 ・民間ICT企業職員派遣研修連絡会の開催	
10	【業務改革（BPR）の取組】 ・育成室運営管理システムの導入 【DX人材の育成】 ・民間ICT企業職員派遣研修連絡会の開催	
11	【DX人材の育成】 ・DX推進サポーター連絡会の開催 ・民間ICT企業職員派遣研修連絡会の開催	

12		
1	【DX人材の育成】 ・民間ICT企業職員派遣研修連絡会の開催	
2	【DX人材の育成】 ・DX推進サポーター連絡会の開催	
3		

指定番号 事業名	2	文の京伝統工芸プロデュース事業
事業概要	区内の伝統工芸者（以下「工芸者」）や文京区伝統工芸会（以下「工芸会」）に専門プロデューサーを派遣し、情報発信、販路開拓等を支援することにより、文京区の伝統工芸の魅力の発信力を強化するとともに、伝統工芸品の販売を促進し、伝統工芸の産業としての発展と技能の継承を図ります。	
予算額(千円)	5,346千円	
年度末の目標		
不忍通りふれあい館展示物の充実等による情報発信力の向上や各イベントにおける販売力の強化を図るとともに、アドバイス支援により5人の工芸者の個々の課題の解決を図ります。活動を通じて工芸会の組織力強化と若手人材の育成につなげます。		
月	執行計画	実績・課題等
4	工芸会との定例会議（毎月1回） 工芸会・各工芸者の課題抽出	【工芸会への支援】 工芸会と毎月1回定例会議を行い、主にイベントにおける販売力強化とふれあい館の展示物のリニューアルについて、検討を重ねました。 6月から会員のPayPayアカウントを活用して、あじさいまつりや来て見て体験イベントでキャッシュレス決済を試行し、販売履歴の管理など新たな運用上の課題について整理を行うとともに、9月に工芸会としてのアカウントの取得申請を行いました。 ふれあい館の展示物については、7月に施設側と打合せを行い、展示方式を見直すとともに、展示のルールづくりを行いました。新ルールに基づく展示物の入替えについて、準備を行っています。 【工芸士への支援】 5人の工芸士にヒアリングを行い、課題への対応策について、検討を重ねました。3人の工芸士を中心に、新規の販路開拓、ホームページのリニューアル、商品紹介チラシの作成等について、具体的なアドバイスを行っています。
5	具体的な支援内容の選定 工芸者への個別アドバイス支援（前半2人）（5月～9月）	
6	SNS等による発信力強化策の検討	
7	各イベントにおける販売力強化策の検討	
8	ふれあい館展示物リニューアル検討	
9	組織力強化に向けた取組の検討	
10	下町まつり出展支援 工芸者への個別アドバイス支援（後半3人）（10月～2月）	
11	ぶんぱく出展支援	
12		
1		
2	梅まつり出展支援	
3	次年度に向けた企画調整	

指定番号 事業名	3	おくやみコーナーの開設とハンドブックの作成
事業概要	死亡届後に発生する区役所内での様々な手続きについて、ご遺族の気持ちに寄り添い、不安や負担を少しでも軽減するため、「おくやみコーナー」を開設し、相談窓口で必要な手続きを一括して申請できる仕組みを構築するとともに、ハンドブックを活用した説明により、スムーズに手続きが出来るよう支援を行います。	
予算額(千円)	26,515千円	
年度末の目標		
区役所内手続きに係る各種申請書を一括で作成し、ワンストップで受付・案内します。区役所外手続きについても、ハンドブック等を用いて関係機関の案内を行います。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・先行自治体事例の研究	<ul style="list-style-type: none"> ・5月29日(月)、7月19日(水)、8月25日(金)に庁内検討委員会を開催し、おくやみハンドブックの掲載内容やおくやみコーナーの対象手続・運用フロー等について検討しました。 ・6月16日(金)に先行自治体(練馬区・葛飾区)への視察を実施しました。 ・6月から8月にかけて行政情報センター内のレイアウト変更を行いました。 ・9月下旬におくやみハンドブックを作成しました。
5	・第1回庁内検討委員会 ・手続内容、運用フロー等の制度設計(9月まで実施)	
6	・おくやみハンドブックの掲載内容の検討(8月まで実施) ・行政情報センターレイアウト変更(8月まで実施)	
7	・第2回庁内検討委員会	
8	・第3回庁内検討委員会	
9	・おくやみハンドブック作成	
10	・おくやみコーナー開設 (ハンドブック活用による相談開始)	
11		
12	・事前予約制による相談開始(庁内連携)	
1		
2		
3		

指定番号 事業名	4	全国藩校サミット文京大会記念事業
事業概要	江戸時代の藩校教育を現代に活かそうという趣旨で毎年開催され、全国の藩主・藩校関係者が一堂に会する「全国藩校サミット」が第20回を迎えることを記念して、初回開催地の文京区で第20回大会を開催する。また、記念事業として「文京ミュージズネット周遊デジタルスタンプラリー」及び「時代まつり in 文京」を実施します。	
予算額(千円)	39,932千円	
年度末の目標	<p>【全国藩校サミット文京大会】 区民が江戸時代の文京区の文化風俗に触れて、区の歴史的、文化的側面を再発見することで郷土に対する関心と愛着を深めるとともに、史跡に恵まれた文教の地である本区の魅力を内外に発信します。</p> <p>【デジタルスタンプラリー】 区民が区内にある徳川家や江戸時代の旧藩に由来する施設を訪れる機会を創出し、全国藩校サミット文京大会の開催に向けて機運を醸成します。また、区民が施設に足を運んで文化芸術に触れる機会の創出及び区内文化芸術施設における来館者回帰を図ります。</p> <p>【時代まつり in 文京】 区民が歴史に触れる機会を創出し、全国藩校サミット文京大会の開催に向けた機運醸成を図るとともに、豊富な観光資源を有する本区の魅力を内外に発信します。</p>	
月	執行計画	実績・課題等
4	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託内容の打合せ <p>【デジタルスタンプラリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託内容の打合せ ・参加施設の確定 <p>【時代まつり in 文京】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会（第1回）開催 	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月に第2回実行委員会を開催しました。 ・8月下旬に関係者への参加案内を送付しました。 ・8月から、広告協賛等の協賛募集を開始しました。 ・区報9月10日号の1面に観覧募集の記事を掲載しました。 <p>【デジタルスタンプラリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月に文京ミュージズネット施設の会議で参加施設向けの説明を行いました。 ・区報6月25日号にて事業の周知を行いました。 ・7月1日（土）～8月31日（木）まで事業を実施し、アプリでの二次元コード読取数は延べ2,235件に上りました。 ・開催期間終了後、9月15日（金）まで景品への応募を受け付けました。 <p>【時代まつり in 文京】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月に第1回実行委員会を開催しました。 ・6月に第2回実行委員会を開催しました。 ・区報7月25日号にて時代まつり行列の参加者募集記事を掲載しました。 ・8月1日から9月8日まで、時代まつり行列の参加者募集を行い、439名の応募がありました。
5	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会（第2回）実施 <p>【デジタルスタンプラリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリの仕様確定 ・リーフレット等への掲載情報入稿、校正 	
6	<p>【デジタルスタンプラリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催告知（区報等） ・リーフレット納品、配架 <p>【時代まつり in 文京】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会（第2回）開催 	
7	<p>【デジタルスタンプラリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施 <p>【時代まつり in 文京】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行列参加者募集（区報） 	
8	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係者へ参加案内送付 ・大会冊子作成開始 <p>【デジタルスタンプラリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施 <p>【時代まつり in 文京】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行列参加者募集 	

9	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般観覧募集開始（区報等） ・実行委員会（第3回）実施 <p>【デジタルスタンプラリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景品抽選 	
10	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製作物等作成 <p>【デジタルスタンプラリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景品発送 <p>【時代まつり in 文京】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会（第3回）開催 ・時代まつり in 文京開催（区報） 	
11	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施（11/18） <p>【時代まつり in 文京】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施（11/3） 	
12	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績報告用冊子作成 <p>【時代まつり in 文京】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会（第4回）開催 	
1	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会（第4回）実施 	
2		
3		

指定番号 事業名	5	未来への祭スタート！「まつりの街、文京」プロジェクト
事業概要	本区の観光の中心であると同時に、歴史的・文化的価値のある「文京花の五大まつり」、「文京朝顔・ほおずき市」、「根津・千駄木下町まつり」について、コロナ禍からの再スタートを支援するとともに、未来に向けてまつりを地域で繋いでいくための事業を実施します。	
予算額(千円)	20,402千円	
年度末の目標		
地域の様々な主体が参加しているまつりへの誘客促進を図ることにより、コロナ禍からの回復を目指す観光振興および地域経済の復興へ寄与します。また、小・中学生がまつりを通じて地域の文化・歴史に触れることで、自らの住む地域への愛着形成を図ります。		
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> ・特設サイト開設 ・公式X（旧 Twitter）開設 ・第1回 SNS キャンペーン実施 【つつじまつり】 <ul style="list-style-type: none"> ・まつり復興事業補助金交付 ・まつりの取材・広報 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月に特設サイト及び公式X（旧 Twitter）を開設し、継続的に事業のPRを行っています。 ・4月15日から5月19日まで、第1回 SNS キャンペーンを実施しました。 ・つつじまつり実行委員会に対して、まつり復興事業補助金を交付しました。
5		<ul style="list-style-type: none"> ・つつじまつり実行委員会に取材を行い、特設サイト内の記事に掲載しました。
6	【あじさいまつり】 <ul style="list-style-type: none"> ・まつり復興事業補助金交付 ・まつりの取材・広報 ・子ども向けワークショップ開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさいまつり実行委員会に対して、まつり復興事業補助金を交付しました。 ・あじさいまつり実行委員会に取材を行い、特設サイト内の記事に掲載しました。
7	【朝顔・ほおずき市】 <ul style="list-style-type: none"> ・まつり復興事業補助金交付 ・まつりの取材・広報 ・子ども向けワークショップ開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさいまつり会場でフォトスポットの出展を行い、約900名の来場がありました。
8	展望ラウンジ特別企画の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・朝顔・ほおずき市実行委員会に対して、まつり復興事業補助金を交付しました。 ・朝顔・ほおずき市実行委員会に取材を行い、特設サイト内の記事に掲載しました。 ・朝顔・ほおずき市会場でフォトスポットの出展を行い、約460名の来場がありました。 ・朝顔・ほおずき市会場でトートバッグ作り体験ブースを出展し、定員である48名の参加がありました。 ・8月5～27日に、展望ラウンジ内で花の五大まつりに関するクイズラリーを開催し、1,045名の参加がありました。 ・8月26～27日に、展望ラウンジ内で縁日を開催し延べ2,073回の参加がありました。また、区民ひろばで紙芝居を開催し、約500名の来場がありました。
9		
10	【根津・千駄木下町まつり】 <ul style="list-style-type: none"> ・まつり復興事業補助金交付 ・まつりの取材・広報 ・子ども向けワークショップ開催 ・第2回 SNS キャンペーン実施 	

11	【菊まつり】 ・まつり復興事業補助金交付 ・まつりの取材・広報 ・子ども向けワークショップ開催	
12		
1		
2	【梅まつり】 ・まつり復興事業補助金交付 ・まつりの取材・広報 ・子ども向けワークショップ開催	
3	【さくらまつり】 ・まつり復興事業補助金交付 ・まつりの取材・広報 ・子ども向けワークショップ開催	

指定番号 事業名	6	Bunkyo Sports Park
事業概要	<p>パラスポーツ・アーバンスポーツやデジタル技術を活用した競技体験及びステージイベントの実施など、区内関係スポーツ団体やスポーツボランティアとの協働により、区民の誰もがスポーツを「ともに」楽しみ、コロナ禍で希薄になった「つながり」を感じることができるスポーツイベントを実施します。</p>	
予算額(千円)	19,247千円	
年度末の目標	<p>本事業を通じ、東京2020大会のレガシーのひとつとして、区民のパラスポーツ等への関心を一層高めていきます。また、コロナ禍等、社会状況の大きな変化を経験した後の新たなスポーツの楽しみ方を示すことで、区民のスポーツ全体に対する気運を再び高め、パリ2024大会へとつなげていきます。</p>	
月	執行計画	実績・課題等
4	業務受託事業者と契約締結	<ul style="list-style-type: none"> ・委託業者を決定し、本イベントの詳細について検討を進めました。 ・トヨタアルバルク東京、読売巨人軍、東京ユナイテッドFC・文京LBレディース、筑波大学、明治大学、文京区スポーツ推進委員会と調整し、体験ブース・パフォーマンスイベントに協力を得ることができました。
5	事業計画の検討 関係スポーツ団体との調整	<ul style="list-style-type: none"> ・広報計画について決定し、ポスター・チラシ等作成しました。 ・チラシを区施設や小中学校等に約13,000部配布しました。ポスターは区設掲示板等に掲示しました。
6		<ul style="list-style-type: none"> ・フェイスブック・X（旧Twitter）周知する予定です。 ・9月25日号区報1面に特集記事を掲載し、広く区民に本イベントを周知しました。
7		<ul style="list-style-type: none"> ・招聘するアスリートを決定し、プログラムの詳細を進めています。
8	事業計画の検討 関係スポーツ団体との調整 広報（区報、区HP、区SNS掲載）検討	
9	事業計画・当日運営内容確定 区報9月25日号掲載、区HP、区SNS掲載	
10	直前準備、最終調整 10月21日（土）事業実施 アンケート実施・収集	
11	区HPへの実施報告掲載	
12		
1		
2		
3		

指定番号 事業名	7	ハート型ガードパイプの整備 ～隠れハートをさがせ！～
事業概要	観光施設周辺等を中心にハート型ガードパイプを設置することで、地域の賑わいづくりのきっかけとするとともに、交通安全施設の整備と維持に関する重要性を啓発します。	
予算額(千円)	1,881千円	
年度末の目標	8月までに設置を完了させ、身近にある交通安全施設の重要性を啓発するとともに、本区の新たな観光資源として、地域を活性化し、賑わいを創出させます。	
月	執行計画	実績・課題等
4	設置箇所検討	<ul style="list-style-type: none"> ・4月～5月に設置箇所について、検討しました。 ・5月に材料を購入する業者と契約し、7月に納品されました。 ・8月に設置工事を実施し、完了しました。また、区HPにアップしました。
5	設置箇所決定 設置工事準備 (材料購入契約)	
6	設置工事準備 (材料購入契約)	
7	設置工事準備 (材料購入契約)	
8	設置工事完了・区HPにアップ	
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

指定番号 事業名	8	女性のほほえみ支援ネットワーク事業
事業概要	DV や生活困窮等の困難な問題を抱える女性に対し、自立に向けた切れ目ない相談・支援ができるように、支援に関わる福祉、子育て、教育等の関係機関と民間団体や民間事業者との連携・協働による支援の在り方の検討とネットワークの構築を行います。	
予算額(千円)	2, 4 2 2千円	
年度末の目標		
女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会を開催し、そこでの議論を踏まえ、関係機関や民間団体等との支援ネットワークの構築を行います。		
月	執行計画	実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> ・5月に学識経験者と「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の施行に向けての動向や文京区の状況などネットワークの構築に必要な意見交換を行いました。 ・5月に「ぶんたねこいしか和(子ども第3の居場所)」を訪問して、地域とのかかわりや訪問者の傾向等についてお話を伺いました。 ・6月に「第1回女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会」を開催し、学識経験者、民間団体の代表者、関係課と現在の状況等の意見交換を行いました。 ・6月に「第1回女性のほほえみ支援ネットワーク研修会」を開催し、「女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会」の参加者に向けて、女性支援の現状や「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の概要、区の役割等についての講演を行いました。 ・研修会の開催予定を、10月、1月、2月に変更します。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会設置 ・民間団体及び民間事業者の掘り起こし(5月～3月) 	
6	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会・研修開催 	
7	研修開催	
8		
9		
10	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会 ・研修開催 	
11		
12	<ul style="list-style-type: none"> ・区報掲載(フィットネス教室運営事業者募集) 	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会 ・研修開催 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・議会報告 ・研修開催 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・関係者チラシ発行 	

指定番号 事業名	9	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修
事業概要	経年により老朽化が進んでいる旧区立特別養護老人ホーム（大塚みどりの郷を除く。）について、円滑な事業運営を確保するため、施設・設備等の機能を原状回復する工事を入所者及び利用者のいる施設の運営を継続しながら、順次行います。	
予算額(千円)	1, 972, 617千円（当初予算）→ 1, 988, 897千円（9月補正予算）	
年度末の目標		
特別養護老人ホーム文京くすのきの郷の入所者・利用者に配慮しながら、令和元年度より実施している特別養護老人ホーム文京くすのきの郷大規模改修工事を引き続き実施し、完了させます。また、文京白山の郷、文京千駄木の郷についても、老朽化が進んでいることから、文京くすのきの郷の実績を踏まえ、改修の手法を検討していきます。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・文京くすのきの郷大規模改修工事（1階、地下1階改修工事）	・4月 1階、地下1階の改修工事を行いました。
5	・文京くすのきの郷大規模改修工事竣工	・毎週水曜日（一部未開催日有り）に、介護保険課、整備技術課、運営事業者、施工業者及び工事監理委託業者による定例打合せを開催しました。
6	・文京白山の郷、文京千駄木の郷大規模改修工事手法の検討	・5月末 文京くすのきの郷大規模改修工事を完了しました。
7		・文京白山の郷大規模改修工事について、運営事業者と協議を行い、大規模改修工事の実施に向けた、基礎調査を実施するための経費を、9月補正予算に計上しました。
8		・9月21日 文京白山の郷基礎調査委託の入札を行いました。
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

指定番号 事業名	10	子どもの保育環境向上事業
事業概要	開設後10年以上経過した保育事業者が行う建物の老朽化及び質の向上のために実施する改修工事に係る費用や、保育環境の向上等を図るため、老朽化した備品の入れ替え、照明のLED化、フローリング貼・カーペット敷の張替え等の設備更新に係る費用の一部を補助します。	
予算額(千円)	124,290千円	
年度末の目標	子どもが日常の多くの時間を過ごす保育所の保育環境の向上を促すことにより、今まで以上に安全・安心な環境で質の高い保育を実施することを目指します。	
月	執行計画	実績・課題等
4		実績 2園で工事完了、申請受理済 1園で工事中、申請予定
5	対象園へ工事概要の調査依頼	
6	具体的な工事内容の協議	
7	具体的な工事内容の協議	
8	具体的な工事内容の協議	
9	メールによる補助金申請方法等の周知	
10	次年度実施予定園の調査	
11	次年度実施予定園との工事時期、方法等の調整	
12	次年度実施予定園との工事時期、方法等の調整	
1	工事内容現地確認	
2	工事内容現地確認	
3	実績報告書の確認 補助金の支払	

指定番号 事業名	11	ICTを活用した自殺対策事業
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大の影響等で、自殺の要因となり得る様々な問題が悪化したことにより、全国の自殺者数は、令和2年は11年ぶりに前年を上回りました。文京区では、30歳代までの自殺者数が、感染拡大前の令和元年と比較して上回っており、若い世代の自殺が増加しています。このため、ウェブ上からでしか相談につながりにくい若い世代の自殺企図を予防します。	
予算額(千円)	5,490千円	
年度末の目標		
<ul style="list-style-type: none"> ウェブ上の検索サイトで自殺に関連する検索を行う者に対して、相談を促す広告を表示することで、自殺に関する情報の取得から遠ざけます。 自殺に関連する検索行動を起こしている自殺リスクが高い者に対して、相談者の抱えている問題に応じて適切な支援情報を届け、適切な窓口につなげることで、自殺企図を予防します。 		
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 事業準備（検索連動型広告の事業者打合せ） ICTを活用した自殺対策事業の実施（6年3月まで通年実施） 	<ul style="list-style-type: none"> 広告表示について、検索キーワードの選択、広告の配信イメージ、広告に表示する最終リンク先を委託事業者と打合せし、決定しました。
5	<ul style="list-style-type: none"> 検索連動型広告の表示開始 	<ul style="list-style-type: none"> 5月1日より広告表示の運用を開始しました。 5月分から8月分の月次報告を受領しました。
6		<ul style="list-style-type: none"> 自殺防止 東京キャンペーンについて、9月15日に都と連携し、礪川公園周辺において、自殺対策の普及啓発活動として、チラシ等の配布を行いました。
7		
8		
9	<ul style="list-style-type: none"> 自殺防止 東京キャンペーン（チラシ・防止グッズ配布） 	
10	<ul style="list-style-type: none"> 受託事業者との具体的な相談体制の検討（10月～12月） 	
11		
12		
1		
2		
3	<ul style="list-style-type: none"> 自殺防止 東京キャンペーン（チラシ・防止グッズ配布） 	

指定番号 事業名	12	公園再整備事業
事業概要	区立の公園、児童遊園をより安全・安心で快適なものとするため、公園再整備基本計画に基づき、地域主体の区民参画による計画的な公園の再整備を行います。	
予算額(千円)	359,700千円	
年度末の目標		
<p>切通公園、千駄木公園、関口三丁目公園は、再整備に向け区民参画による意見交換を行い、設計を進めていきます。</p> <p>窪町東公園、向丘一丁目児童遊園は、今年度、工事着手し開園を目指します。</p> <p>また、昨年度より工事着手している白山四丁目第二児童遊園、文京宮下公園は、今年度完成を目指しています。</p>		
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 設計委託着手(切通公園、千駄木公園、関口三丁目公園) 工事完了(白山四丁目第二児童遊園) 	<ul style="list-style-type: none"> 4月に白山四丁目第二児童遊園の再整備工事が完了しました。 7月に切通公園、関口三丁目公園の意見交換会を実施しました。
5		<ul style="list-style-type: none"> 千駄木公園は、千駄木小学校等改築基本構想検討委員会における検討結果を踏まえ、今後、改めて検討していくこととしました。
6		
7	<ul style="list-style-type: none"> 第1回意見交換会(切通公園、千駄木公園、関口三丁目公園) 工事着手(窪町東公園、向丘一丁目児童遊園) 	<ul style="list-style-type: none"> 7月に予定していた向丘一丁目児童遊園の工事は10月に実施する予定です。 7月に予定していた窪町東公園の工事は、下水道局の実施する先行工事が遅延しているため、進捗を見ながら発注します。
8		<ul style="list-style-type: none"> 9月に関口三丁目公園の第2回意見交換会を実施しました。
9	第2回意見交換会(切通公園、千駄木公園、関口三丁目公園)	<ul style="list-style-type: none"> 9月に予定していた切通公園の第2回意見交換会は、10月に実施する予定です。
10	<ul style="list-style-type: none"> 工事着手(向丘一丁目児童遊園) 第2回意見交換会(切通公園) 	
11		
12	<ul style="list-style-type: none"> 第3回意見交換会(窪町東公園) 	
1	<ul style="list-style-type: none"> 第3回意見交換会(切通公園、千駄木公園、関口三丁目公園) 	
2		
3	<ul style="list-style-type: none"> 設計委託完了(切通公園、千駄木公園、関口三丁目公園) 工事完了(文京宮下公園、窪町東公園、向丘一丁目児童遊園) 	

指定番号 事業名	13	文京区脱炭素プラットフォーム事業		
事業概要	2050年「ゼロカーボンシティ」を表明したことを踏まえ、東京都の都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に規定する大規模事業所（原油換算1,500kl/年）に該当する区内事業所を主な対象として、二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを共通の目標としたプラットフォームを立ち上げ、脱炭素の取組に対する意識を醸成します。			
予算額(千円)	1,000千円			
年度末の目標				
区が事務局となり年1回情報共有会議を開催します。参加事業所の省エネや二酸化炭素排出量の縮減への取組みを共有し、区内事業所の脱炭素に対する意識の醸成を図ります。				
月	執行計画	実績・課題等		
4	<ul style="list-style-type: none"> プラットフォーム事業説明、参画依頼 プラットフォーム参画事業所とのヒアリング 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模事業所のうち、印刷関連やホテル関連事業所などを中心に6社へ訪問し、プラットフォーム事業の説明および参画依頼を行いました。 参画に前向きな事業所に対し、実施している省エネや二酸化炭素排出量の縮減への取組みについてヒアリングを行いました。 クールアースフェアにて、プラットフォームに参加予定の事業所に出展参加していただくとともに、事業の周知を行いました。 引き続き、参画事業所とのヒアリングを行ってまいります。 		
5				
6				
7				
8				
9				
10			<ul style="list-style-type: none"> プラットフォーム参画事業所とのヒアリング結果取りまとめ 	
11				
12				
1	情報共有会議の資料作成			
2	情報共有会議を開催			
3				

指定番号 事業名	14	フードシェアリングサービスの提供
事業概要	<p>廃棄になり得る可能性のある食品について、「価格を下げても売り切りたい区内店舗」と「欲しい食品をより安く購入したい消費者」をマッチングする「フードシェアリングサービス」をWEB上に提供し、区内飲食店・小売店から発生する事業系食品ロスの削減を図ります。</p>	
予算額(千円)	908千円	
年度末の目標		
<p>事業者がフードシェアリングサービスを利用する事で、区内飲食店等から発生する作り過ぎなどを起因とする食品廃棄物とそれを起源とするCO2の削減を図ります。 また、消費者もフードシェアリングサービスの利用を通じて、「食品ロスの削減」に対する意識の醸成に繋がります。</p>		
月	執行計画	実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> ・6月にシステム提供事業者とサービスの導入業務委託を締結し、WEBサイトの準備を進め、8月にリリースされました。 ・9月1日よりWEBサイトを通じた事業者（飲食店等）登録を開始しました。 ・区ホームページ、CATV、各種SNS、区報9月10日号による周知のほか、9月25日から10月2日まで区設掲示板及びBーぐる車内掲示、チラシ配架による周知を実施しました。 ・加えて、事業者向けに「ぶんきょう食べきり協力店」に対するダイレクトメール送付による事業周知、並びに、経済課と協力し、文ソコメールを利用した「文京ソコヂカラ登録店舗」への事業周知、「文京区商店街連合会」の加盟飲食店舗に対するダイレクトメール送付による事業周知を実施しました。 ・9月30日現在の登録店舗数は6店舗です。 ・引き続き、10月2日のサービス事業開始に向けて、登録店舗数の拡大や消費者（ユーザー）に対する本事業の周知を図っていきます。
5	・システム提供事業者（ベンダー）とサービス利用契約を締結	
6	・ベンダーによるシステム準備 ・啓発資材作成	
7	・区内飲食店等（食品提供事業者）向け啓発（ぶんきょう食べきり協力店、文京ソコヂカラ登録店、文京区商店街連合会加盟飲食店舗等に案内チラシ等を送付。）	
8	・区内飲食店等（食品提供事業者）登録受付開始	
9	・区報掲載（9/10号） ・Bーぐる車内チラシ配架及びポスター掲示（9～10月） ・区設掲示板にてポスター掲示（9～10月）	
10	・フードシェアリングサービス事業開始	
11		
12		
1		
2		
3		

指定番号 事業名	15	誠之小学校改築
事業概要	老朽化した誠之小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。	
予算額(千円)	990,096千円	
年度末の目標	改築校舎（Ⅱ期）の竣工及び校庭整備工事等を実施します。	
月	執行計画	実績・課題等
4	・校舎（Ⅱ期）：地上躯体工事、外装工事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月は中地下1階の外周壁脱枠・足場解体を行うとともに、1階の躯体工事を行いました。 ・ 5月は2階の躯体工事を行いました。地下階の内装工事に着手しました。 ・ 6月は3階及び屋上階の躯体工事を行いました。外構工事に着手しました。 ・ 7月は地上階の内装工事と外装工事に着手しました。 ・ 8月は外装工事が完了しました。屋上防水工事と引き続き内装・外構工事を行いました。 ・ 9月は外部足場を解体しました。引き続き内装・外構工事を行いました。
5	・校舎（Ⅱ期）：地上躯体工事、内装工事、外装工事	
6	・校舎（Ⅱ期）：地上躯体工事、内装工事、外装工事	
7	・校舎（Ⅱ期）：地上躯体工事、内装工事、外装工事、外構工事	
8	・校舎（Ⅱ期）：内装工事、外装工事、外構工事	
9	・校舎（Ⅱ期）：内装工事、外装工事、外構工事	
10	・校舎（Ⅱ期）：内装工事、外構工事	
11	・校舎（Ⅱ期）：内装工事、外構工事	
12	・校舎（Ⅱ期）：内装工事、外構工事、Ⅱ期竣工検査、引渡し ・校庭整備工事	
1	・Ⅰ期校舎教室内装改修工事 ・校庭整備工事	
2	・Ⅰ期校舎教室内装改修工事 ・校庭整備工事	
3	・Ⅰ期校舎教室内装改修工事 ・校庭整備工事	

指定番号 事業名	16	明化小学校等改築
事業概要	老朽化した明化小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用のため、併せて明化幼稚園を改築し一体的な整備を図ります。	
予算額(千円)	2,549,328千円	
年度末の目標	新築校舎東側の建設（Ⅰ期工事）を完了し、既存校舎西側の解体（Ⅱ期解体）を実施します。	
月	執行計画	実績・課題等
4	・新築校舎東側（Ⅰ期）：内装工事、外装工事、外構工事	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から6月にかけて、内装工事、外装工事及び外構工事を行いました。 ・6月に消防検査、ほか各種検査を行い、7月に新築校舎東側（Ⅰ期）の工事が完了しました。 ・8月に新築校舎の備品等の整備を行い、幼稚園は8月から、小学校は2学期から使用を開始しました。 ・9月から既存校舎西側の解体工事を開始しました。
5		
6		
7	・新築校舎東側（Ⅰ期）：工事完了、引渡し	
8	・新築校舎東側（Ⅰ期）：初度調弁・既存校舎西側備品移設、渡り廊下移設	
9	・既存校舎西側（Ⅱ期）解体工事	
10		
11	・既存校舎西側（Ⅱ期）解体工事	
12		
1		
2	・既存校舎西側（Ⅱ期）解体工事	
3		

指定番号 事業名	17	柳町小学校等改築
事業概要	教室不足等に対応するため、学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用を図るため、柳町こどもの森・児童館・育成室も含めて一体的に整備します。	
予算額(千円)	595,054千円	
年度末の目標		
柳町こどもの森旧園舎、旧体育館、旧プール等の解体を完了し、埋蔵文化財試掘調査後、校舎北棟（小学校、児童館、育成室等）の建設に着手します。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・ 体育館、園舎：解体工事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月は、校舎（Ⅱ期）の準備工事として、仮設工事や山留工事をを行いました。 ・ 5月からは、校舎部分の掘削工事や杭工事に着手しました。 ・ 6月は校舎及び擁壁工事エリアに重機を搬入するための構台架設工事を行ったうえで、山留補強工事をを行い、6月下旬から土工事（二次掘削）及び矢板取付を行いました。 ・ 7月は擁壁の上段部分に着手し、8月からは擁壁の解体進捗状況に合わせて土工事（三次掘削）及び矢板取付を行ったうえで、擁壁の下段部分の解体を行いました。 ・ 9月から擁壁基礎の解体に着手し、9月末に擁壁全体の解体が完了しました。
5	・ 体育館、園舎：解体工事	
6	・ 体育館、園舎：解体工事	
7	・ 体育館、園舎：解体工事完了 ・ 校舎北棟：埋文試掘調査、擁壁工事	
8	・ 校舎北棟：擁壁工事、山留工事	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埋蔵文化財発掘調査 ・ 校舎北棟：擁壁工事、山留工事 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埋蔵文化財発掘調査 ・ 校舎北棟：杭工事 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埋蔵文化財発掘調査 ・ 校舎北棟：杭工事 	
12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埋蔵文化財発掘調査 ・ 校舎北棟：杭工事 	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埋蔵文化財発掘調査 ・ 校舎北棟：掘削工事 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埋蔵文化財発掘調査 ・ 校舎北棟：掘削工事、基礎躯体工事 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埋蔵文化財発掘調査 ・ 校舎北棟：基礎躯体工事 	

指定番号 事業名	18	小日向台町小学校等改築
事業概要	老朽化した小日向台町小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用を図るため、小日向台町幼稚園・児童館・育成室も含めて一体的に整備します。	
予算額(千円)	100,347千円	
年度末の目標	小日向台町小学校の改築に向けて、プロポーザルを経て、基本及び実施設計を委託します。	
月	執行計画	実績・課題等
4	整備方針の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・5月12日開催の教育委員会において、文京区立小日向台町小学校等改築整備方針を決定しました。 ・8月9日の契約委員会に付議し、公募型プロポーザル方式を採用することが決定しました。 ・9月2日に事業説明会兼現地見学会を行いました。 ・申込書提出期限までに、3者から参加申込書の提出がありました。
5	整備方針の決定	
6	設計業者選定プロポーザル準備	
7	設計業者選定プロポーザル準備	
8	契約委員会付議 事業者選定委員会設置	
9	事業説明会兼現地見学会、事業者参加申込	
10	事業者選定委員会委員委嘱 設計者選定プロポーザル（第一次審査）	
11	設計業者選定プロポーザル（技術提案書の提出）	
12	設計者選定プロポーザル（第二次審査）	
1	設計者決定、基本・実施設計契約締結	
2	基本設計	
3	基本設計	

指定番号 事業名	19	学びの居場所架け橋計画
事業概要	<p>不登校児童・生徒が増加する中、教育機会確保法の方針に掲げられている「不登校児童・生徒が安心して教育を受けられるよう、学校における環境の整備」の推進を図るため、学校内の居場所を確保します。具体的には、学級に馴染めないと感じている児童・生徒に対応するため、小学校・中学校で7校モデル校を選び、各校に週5日1人の指導員（以下「校内居場所(別室)対応指導員」という。）を配置します。</p> <p>あわせて、新たにNPOと連携して、こうした児童・生徒に対して、オンラインシステムを活用した支援を進めていきます。</p>	
予算額(千円)	16,050千円	
年度末の目標		
<p>不登校児童・生徒が増加する中、教育機会確保法の方針に掲げられている「不登校児童・生徒が安心して教育を受けられるよう、学校における環境の整備」の推進を図るため、学校内の居場所を確保します。具体的には、学級に馴染めないと感じている児童・生徒に対応するため、小学校・中学校で7校モデル校を選び、各校に週5日1人の指導員（以下「校内居場所(別室)対応指導員」という。）を配置します。</p> <p>あわせて、新たにNPOと連携して、こうした児童・生徒に対して、オンラインシステムを活用した支援を進めていきます。</p>		
月	執行計画	実績・課題等
4	校内居場所(別室)対応指導員への研修及びモデル校への配置 オンラインシステムの利用の仕方の小中学校への周知	<ul style="list-style-type: none"> 4月3日から4月14日まで校内居場所(別室)対応指導員7名に対して研修等を行った上で各モデル校へ配置しました。 4月13日に小学校校長会、4月24日に中学校校長会でオンラインシステムについて改めて周知し、リーフレットを全小中学校に配布しました。
5	オンラインシステムの利用開始 各モデル校との連絡調整 NPOとの連絡調整	<ul style="list-style-type: none"> 各モデル校から毎月利用状況について報告を受け、進行管理を行いました。
6	各モデル校との連絡調整 NPOとの連絡調整	<ul style="list-style-type: none"> オンラインシステムの利用について、運営を担うNPOと月に1度対面またはオンラインで連絡会を開催し情報共有を図りました。
7	校内居場所(別室)対応指導員連絡会 オンラインシステム利用状況・成果の確認と課題の検討	<ul style="list-style-type: none"> 各モデル校の校内居場所を視察し、管理職と意見交換を行い現状を把握しました。
8	校内居場所(別室)対応指導員への研修 NPOとの連絡会	<ul style="list-style-type: none"> 7月26日と8月21日に、校内居場所(別室)対応指導員連絡会を開催し、各モデル校の利用状況と成果・課題について、全体で協議しました。
9	各モデル校との連絡調整 NPOとの連絡調整	<ul style="list-style-type: none"> 1学期末時点で、校内居場所については50名が、オンラインシステムについては3名が利用しています。
10	モデル校の3校増 校内居場所(別室)対応指導員連絡会 オンラインシステム利用状況の確認と成果・課題の検討	
11	各モデル校との連絡調整 NPOとの連絡調整	
12	各モデル校との連絡調整 NPOとの連絡調整	
1	モデル校での実践結果の効果の検証 オンラインシステムの効果の検証	
2		
3		